

女川町まちづくり ワーキンググループ 瓦版

第3号

女川町まちづくりワーキンググループの内容をお知らせします

第3回 女川町まちづくりワーキンググループが 開催されました！

第2回ワーキンググループ（以下、「WG」）では、第3回以降のWGでの検討テーマについて意見を出し合い、グループ分けを行いました。これに基づき、今回は、テーマ別のグループに分かれて、具体的に何について検討をしていくのか、話し合いました。

また今回は、WGでの検討結果のとりまとめイメージの共有も行いました。

第3回WGも多くの方にご参加いただき、有意義な意見交換ができました。

開催概要は以下のとおりです。



第3回 ワーキンググループ 開催概要

テーマ：グループリーダーを決め、検討内容を決めて検討を始める

- 日時：平成 24 年 7 月 26 日（木）
18:45～20:45
- 場所：女川町総合体育館 2 階剣道場
- 参加者：42 名

当日のプログラム

- 1 提言のとりまとめイメージの共有
- 2 説明
- 3 グループワーク
- 4 まとめ

第3回WGでは、提言のとりまとめイメージを全体で共有しました。提言には、WGで検討した結果など、以下の内容を記載します。

＜提言に書き込む内容＞

- ①提案の目的
- ②検討の経緯（比較案、事例、方向性などを記載する）
- ③提案の内容（施設配置などの検討結果をまとめる）
- ④将来の関わり方（実現に向けて町と住民の役割分担を記載する）

グループワークでは、第2回WGで決めた5テーマ6グループに分かれ、グループワークでの進行役を担うグループのまとめ役を選出しました。そのあとで今後具体的に検討する内容について、グループ毎に考えました。

検討結果は裏面をご参照ください。

女川町役場 復興推進課

〒986-2261 宮城県牡鹿郡女川町女川浜字大原 316 電話:0225-54-3131(代表)

● 各グループの検討結果 ●

今後検討する内容について、グループ毎に検討した結果は以下のとおりです。

公共施設・街並み

①公共施設

- 交流人口が増える公共施設
- 地域が活性化する公共施設
(海の駅：親水性のある場)
- 人が集まる公共施設

②街並み

- どのような街並みがふさわしいか
- 外から移り住むような街並み

※次回は、上記について議論します。

観光・商業 (A)

- 人を呼ぶためのあり方
(キャンプ場、研修所)
- 自然、食材等を活かした観光資源
- 外来者をターゲットにした商業
- イベント、祭り
- ◎ 女川町全体の地図

※次回は、図面を用いて、自然(資源)について議論します。

観光・商業 (B)

①自然を活かした観光

- 女川の自然を活かした観光
- 海水浴客のための施設(トイレなど)
- 海の家づくり
- つりぼり、養殖体験
- キャンプ場(観光+宿泊)
- まちの花(桜)を活かしたこと

②祭り

- 港まつりの復活、さんま収穫祭
- 女川のPR、お世話になった人への感謝 (→外部への情報発信)

※次回は、観光を活かしたスポーツ施設などについて議論します。

漁業・水産加工

- 海の駅、海産物の販売所
(漁業者が主体の販売施設)
- 情報発信のあり方
- 放射能の安全性のあり方
(検証方法)
- 漁船の受け入れのあり方
- 漁業の早期復旧と雇用の確保

※次回は、上記について議論します。

教育・育児

- 施設を中心部に集約
- はだして歩ける公園
- マリンパルに親水公園
- 山(奥清水)にキャンプ場
- ◎ 児童・生徒の現状・将来人数
- ◎ 町民ニーズ

※次回は、上記について議論します。

福祉・コミュニティ・交通

- 高台にのぼる事
- コミュニティバスの活用
- 太陽光発電
- ◎ 公共施設の利用状況

※次回は、市内での移動手段、高台への移動、どのようなコミュニティを望むか、について議論します。

第3回ワーキンググループのまとめ

各グループで活発な意見交換がなされ、様々な検討項目が出されました。今後は上記の検討結果にもとづいて、各グループで検討を進めていきます。



● 8月、9月のワーキンググループ開催予定 ●

第5回～第7回のワーキンググループを、以下の日程で開催します。

- 場 所：女川町総合体育館 2F 剣道場
- 時 間：18:45～20:45
- 開催日：第5回 平成24年8月23日(木)
第6回 平成24年9月13日(木)
第7回 平成24年9月27日(木)

ご多忙の折恐縮ですが、ご参加下さいますようお願い申し上げます。



次回は
8月23日(木)
18:45～
開催します!